

自動処理により、スキャン前後の手間を削減

原稿種別自動判別

スキャンした原稿を「文書」「名刺」「レシート」「写真」の4つの種別に自動的に判別し、分類して保存します。



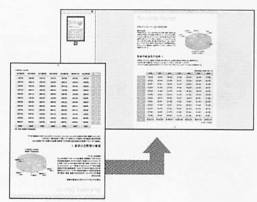
カラー自動判別機能

読み取った原稿の色を判別し、カラー原稿の場合はカラー、写真やイラストがある白黒原稿の場合はグレー、白黒原稿の場合は白黒で出力します。



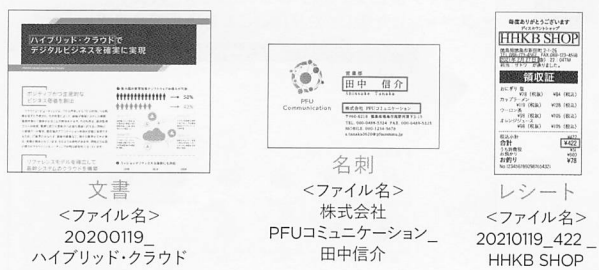
向き補正機能

原稿の天地や縦横の向きを認識して自動補正するので、給紙向きにかかわらず正しい向きになります。



自動ファイル名生成

原稿に記載されている文字から自動でファイル名を生成します。

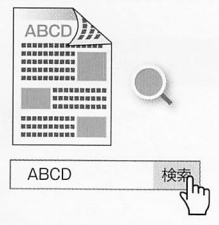


ファイル名修正アシスト

ファイル名の修正をする場合、読み取った原稿内容や修正履歴から、最適なファイル名を提案します。 (「文書」のみ)

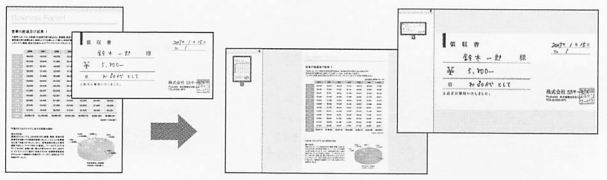
書類の内容で検索できる「検索可能なPDF」

通常のPDFとほとんど変わらない速度で「検索可能なPDF」を生成します。指定した文字列で検索したり、テキストデータをコピーして再利用することができます。(「文書」「名刺」に対応)



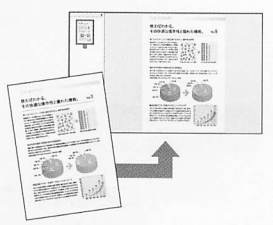
サイズ自動検出機能

名刺からA4原稿まで、サイズを自動的に検出するので、その都度読み取り設定を変更する必要がありません。サイズの異なる原稿を一括して読み取れます。



傾き補正機能

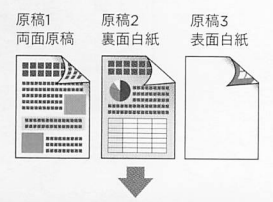
±5°の範囲で傾いた原稿をまっすぐに自動補正します。さらに、読み取り設定を変更することで、多少傾いてコピーされた原稿でも、まっすぐ補正できます。



白紙ページ削除機能

原稿に含まれる白紙ページを検出し、自動的に削除するので、仕分けの手間を省けます。

※SV600を除きます。



白紙ページ削除機能 OFF



白紙ページ削除機能 ON



抽出データの修正アシスト

名刺やレシートなどのスキャン時に抽出した会社名などのメタ情報を手作業で修正した場合、修正内容を「ScanSnap Home」が学習し、次からは正しい内容で抽出します。

